

CDR による重症度アセスメント

	なし (0 点)	疑わしい (0.5 点)	軽度 (1 点)	中等度 (2 点)	重度 (3 点)
記憶	記憶障害なし, あるいは軽度の断続的な物忘れ	軽度の物忘れが常に存在出来事を部分的に思い出す “良性”健忘	中等度の記憶障害障害は最近の出来事についてより著しい. 障害は日々の生活を妨げる	重度の記憶障害十分に学習したことのみ保持新しいことは急速に記憶から消失	重度の記憶障害断片的なことのみ記憶に残存
見当識	十分に見当識がある	時間的前後関係に軽度の困難があることを除き十分に見当識がある	時間的前後関係に中等度の困難がある検査の場所についての見当識は正常. 他の場所についての地理的見当識障害があるかもしれない	時間的前後関係に重度の困難がある. たいていの場合, 時間的見当識は障害され, 地理的見当識もしばしば障害される	自分についての見当識のみが保たれている
判断力と問題解決能力	日常の問題を解決し, 仕事上および金銭上の問題を十分処理できる過去の実績と比較し, 遜色のないすぐれた判断力	問題解決, 類似点および相違点に軽度の障害がある.	問題解決, 類似点および相違点に中等度の困難がある たいていの場合, 社会的判断力は保持されている.	問題解決, 類似点および相違点に重度の障害 たいていの場合, 社会的判断力は障害されている	判断あるいは問題解決ができない
地域社会の活動	仕事, 買い物, ボランティア, 社会集団において, 通常のレベルでは自立して機能する	左記の活動に軽度の障害がある	左記の活動のいくつかに, まだ携わっているかもしれないが, 自立して機能できない通り一遍の検査だと正常そうに見える	家庭外において, 自立して機能するようには見えない 家庭外の会合に連れて行ってもらうくらい健康そうに見える	家庭外の会合に連れて行ってもらうには, 具合が悪すぎるように見える
家庭および趣味	家庭生活, 趣味および知的興味の十分な保持	家庭生活, 趣味および知的興味は軽度に障害されている	家庭における機能は軽度だが明確に障害されているより困難な家事はやめているより複雑な趣味や興味の喪失	単純な家事のみの維持. 非常に限られた興味が不十分に保持されている.	家庭において, 重要な機能が果たせない.
身の回りの世話	自分の面倒は自分で十分みることができる		促すことが必要	着衣, 衛生, 身の回りの品の保管などに手伝いが必要	身の回りの世話において, 多くの助けが必要頻繁に失禁がある

計算するポイントは	①原則として、記憶の評価が優先される。たとえば、記憶が0.5点で、それ以外の項目が0点の場合、CDRは0.5点となる。	②記憶が0の場合、ア)記憶以外の2つ以上の項目の点数が0.5以上の点数でなければ、CDRは0である。イ)記憶以外の2つ以上の項目が0.5の場合、CDRは0.5となる。	③記憶以外の項目の1つもしくは2つが記憶の点数と同じである場合、3つ以上の記憶以外の項目が記憶よりも1ランク大きい(小さい)場合を除いて、記憶の点数がCDRとなる。	④記憶以外の項目が3つ以上同点の場合、ウ)記憶と同じ点数である場合は、CDRは記憶の点数となる。エ)記憶の点数よりも1ランク大きい場合、CDRの点数は、記憶以外の3つ以上の項目が示す数となる。オ)記憶の点数よりも1ランク大きく(もしくは小さく)、かつ残り2つの記憶以外の項目が記憶の点数よりも1ランク小さい(もしくは大きい)場合、CDRは記憶の点数となる。
-----------	---	---	--	--